

わたしたちは、
建設現場のすべて
の方が、安全に
仕事をするために
サポートする会社
です。



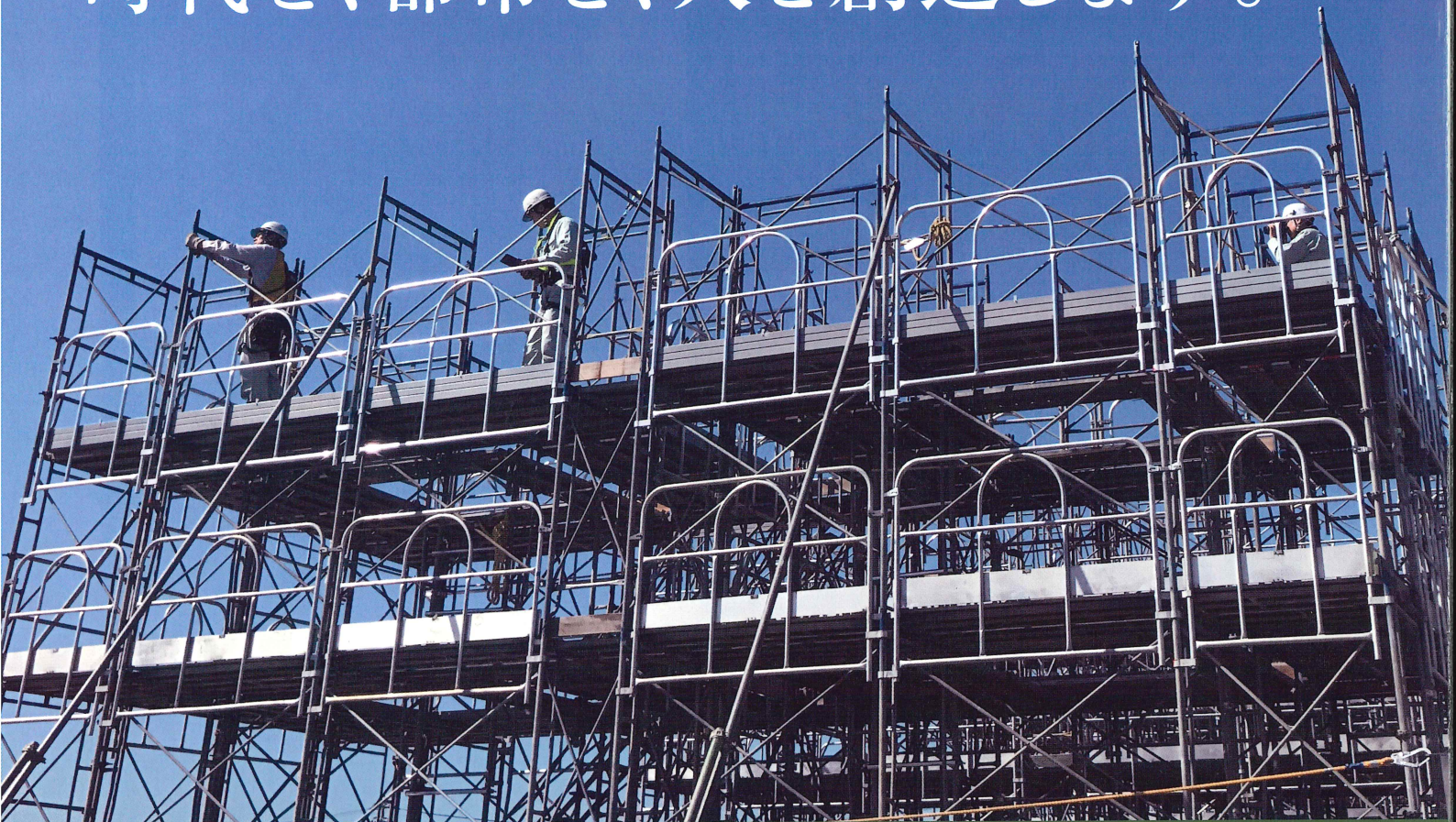
信頼を足場でつなぐ…



北国リース株式会社

時代を創ることは、都市を創ること。
都市を創ることは、人を創るということ。

北国リースは、信頼を足場でつなぎ、
時代を、都市を、人を創造します。



当社は、建設工事の多様化、共同企業体化、工法・技術の進歩に的確に対応し、「工事の安全・安心と合理化に奉仕する」をスローガンに、仮設材(足場材)の賃貸専門会社として、昭和47年に発足いたしました。

お客様のウォンツに誠実にお応えする社風により、仮設材の安定供給のみならず、仮設工事を含め足場に関わるすべてのご要望に総合的に応えできる全国でも数少ない総合仮設材レンタル会社として、北陸で確固たる地位を築いてまいりました。

サービスの迅速性、機動性に努めるとともに、「安全第一」をモットーに、潜在的危険要因を的確に把握し、それを除去する先手管理の徹底を、全社挙げて最も重要課題として、取り組んでおります。

これからも、お客様をはじめ協力会社との密接な協同体制により、なお一層の「安全とサービス充実体制の確立」を推進してまいります。

なにとぞ愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます。

代表取締役社長 中嶋 健博



北国リースは 建築用仮設機材(足場材) 「レンタル専門会社」です

item

必要な
モノを

amount

必要な
数

time

必要な
期間

レンタルします



さらに

お客様のウォンツに合わせて
仮設機材に関することすべてを
総合的に提供します

北国リースは、建設工事の仮設材レンタルを軸として北陸の仮設リース業界のパイオニア企業です。

建設工事に必要な仮設材等、2000品目を超えるアイテムを駆使し、よりよい環境づくりをサポートしています。都市化の波が急速に進み、インテリジェントビルやマンション、公共施設など、新しい価値観を持ったビルが増えている今日、こうした建築物を築くメカニズムやシステムがどれだけ進化しても、それらを構築するチカラは、やはり私たち“人間”の英知とエネルギーです。この前提があるからこそ、人間が安全で快適に、しかも効率よく作業できる環境が求められているのです。

当社は、建設工事の仮設材レンタルにとどまらず、お客様のウォンツに合わせて、仮設機材の建方から解体まで対応し、建設現場で働くすべての方がより安心・安全に働ける環境を提案いたします。

Staff voice

01



2004年入社。金沢東(現:金沢学院)高等学校卒業。2006年より営業を担当。粘り強さときめ細やかな対応が持ち味で、若手社員からの信頼も厚い。

金沢営業所 営業課長代理

高田 健介 Kensuke Takada

「また頼む」のひと言のために力を尽くす

営業担当として心がけているのは、足場を組むとび職人に直接聞いたり、できるだけ多くの現場を見学したりして常に学ぶ意識を持つこと。同業他社が多く、価格競争も激しいこの業界で、また取引したいと思ってもらうためには、急な変更など予期せぬ事態への迅速な対応やコスト削減、安全性向上といったお客様にとってプラスになる提案を行うことが大切です。そのためにも、知識や経験を増やし、知恵を絞り、どんな場面でも頼りになる存在になろうと思っています。

TIME SCHEDULE

8:15	+	出社 メールチェック、1日のスケジュール確認や調整 見積作成依頼
10:00	+	取引先や現場などへ 外出し営業活動 午前中は2件訪問
12:00	+	昼食
13:00	+	午後は3件訪問
17:00	+	帰社 見積のチェック、提出
18:30	+	退社



Staff voice

02



2015年入社。松任高等学校卒業。2年間の工場勤務の後、2017年から営業担当となり、若い頃からサッカーで鍛えた精神力を強みに奮闘中。

営業主任

谷 凌也 Ryoya Tani

与えられたチャンスを生かし飛躍したい

営業への異動を聞いた時、これも出世の一つだという喜びと、自分にできるかという不安を同時に感じていました。初めは専門用語や商談の進め方など分からないことだらけでしたが、工事現場の監督さんや職人さん、北国リースの先輩の知恵や指導により、スキルを身に付け、足場材や建設業界全体への理解が深まり、業務の中で自身の成長が感じられました。一つの構造物を造るのは、とても大変な仕事ですが、施工が完了した時には、この構造物の完成に自分も一役を担ったという達成感を感じることができ、とても誇らしいです。

TIME SCHEDULE

7:50	+	出社 1日のスケジュール確認 社内ミーティング
10:00	+	取引先や現場へ 午前中は2件訪問
12:00	+	昼食
13:00	+	午後は3件訪問
17:00	+	見積作成のための 図面チェックなど 明日のスケジュール確認
18:30	+	退社



とステキな先輩達が待っています。

Staff voice

03



2021年入社。寺井高等学校卒業。工場勤務3年目。フォークリフトの操縦を極めようと日々研究を重ねる将来有望な若手社員。

工場

武田 袈斗 Sakuto Takeda

素早く正確な仕事を極め、成長したい

私は、工場で主に注文を受けた機材を現場に送り出す出庫作業を担当しています。取り扱う商品は約2000種。大きさや形が微妙に違うものもあり、トラックの限られたスペースに、いかに早く、確実に、安全に積み込むのが腕の見せどころ。先輩方には私には考えつかないような方法をたくさん知っているの、こっそり仕事ぶりを見て勉強することもあります。手応えを感じるの、作業が早くなったり、できることが増えたりした時。より多くの仕事を任せてもらえるようになることが今の目標です。

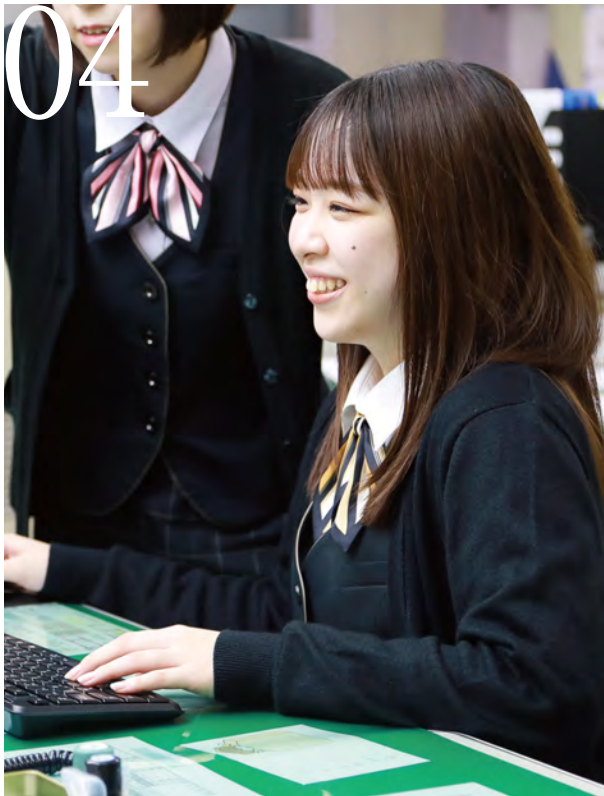
TIME SCHEDULE

8:00	― 出社 受注伝票確認 トラックへの積み込みなど 出庫作業
10:00	― 15分間休憩
12:00	― 昼食
13:00	― 引き続き作業
15:00	― 15分間休憩
17:00	― 退社



Staff voice

04



2022年入社。小松商業高等学校卒業。謙虚な姿勢で先輩から積極的に仕事のスキルを学んでいます。

フロント

早瀬 結香 Yuka Hayase

縁の下から会社を支える立役者

電話対応や受注伝票の作成、トラックの配車や資材を取りに来られるお客様との接客がフロントの仕事。私が担うのはお客様と営業スタッフを繋ぐ架け橋のような役目を果たすもの。そのことを忘れず、正確さはもちろん、例えば期日に余裕があっても頼まれたことは出来る限りその日のうちに終わらせるなど素早い仕事にも努めています。落ち込んでいたりさりげなく声をかけて笑わせてくれる先輩や何でも相談できる同期に囲まれて働けることに感謝をしながら、今後もスキルアップし会社に貢献していきたいです。

TIME SCHEDULE

8:00	― 出社 見積書、請求書などの作成 電話・接客対応など
12:00	― 昼食
13:00	― 午前中に引き続き 業務を行う
17:00	― 退社 残業はほとんどなし



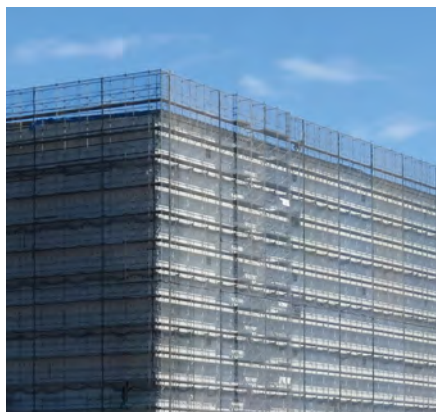
事業内容

Business Contents

- 建築工事の仮設機材並びに建設機械、荷揚機械の賃貸及び販売
- 仮設機材の建方・解体事業

主要製品

Main Products



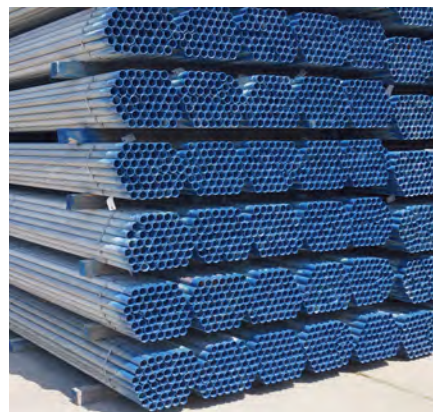
次世代足場NDシステム

- 支柱 ■ 布枠 ■ 先行手摺 ■ ジャッキベース
- 手摺 ■ 梁枠 ■ ブラケット ■ 階段



枠組付属足場材

- 先行手摺枠 ■ SKアサガオ ■ 自在ステップ
- ルーフ枠 ■ ベランダステージ ■ 養生金網
- メッシュシート



鋼管・足場板

- 単管パイプ ■ 角パイプ ■ 鋼製足場板
- 木製足場板



アルミ仮設材

- 台車 ■ 梯子 ■ 傾斜自在階段 ■ ゲート など



作業台

- 可搬式作業台 ■ 昇降式移動足場 ■ 移動式室内足場 ■ 特殊脚立



支保工足場材

- TSサポート ■ パイプサポート ■ 四角支柱
- 強力サポート ■ 3Sシステム

〈取扱い製品主要メーカー〉

中央ビルト工業株式会社 / 株式会社キョーワ / 日綜産業株式会社 / 日鐵住金建材株式会社 / アルインコ株式会社 / 岡部株式会社 / 日本機電株式会社 / 三井三池製作所エンジニアリング株式会社



沿革

- 1972年 8月 — 設立。本社営業所：金沢市長田本町(資本金1,000万円)
- 1975年 12月 — 本社営業所を松任市平松町に移転
- 1977年 3月 — 富山営業所開設
- 1978年 10月 — 本社機材センター敷地増設
- 1979年 10月 — 社団法人仮設工業会入会
- 1981年 3月 — 富山機材センター開設
- 1982年 1月 — 本社機材センター仮設工業会より経年仮設機材管理基準適用工場に認定
- 1982年 3月 — 資本金を2,000万円に増資
- 1984年 3月 — 軽仮設リース業協会入会
- 1984年 7月 — 富山機材センター仮設工業会より経年仮設機材管理基準適用工場に認定
- 1984年 8月 — 福井営業所機材センター開設
- 1985年 3月 — 福井機材センター仮設工業会より経年仮設機材管理基準適用工場に認定
- 1986年 10月 — 本社機材センター現在地に移転
- 1986年 11月 — 仮設工業会より試験センター委託、開設
- 1988年 7月 — 能登出張所機材センター開設
- 1988年 9月 — 能登機材センター仮設工業会より経年仮設機材管理基準適用工場に認定
- 1988年 12月 — 三重営業所機材センター開設
- 1989年 4月 — 三重機材センター仮設工業会より経年仮設機材管理基準適用工場に認定
- 1991年 11月 — 敦賀営業所機材センター開設
- 1998年 4月 — 本社より金沢営業所機材センターを分離開設
- 2010年 11月 — 白山市内に金沢営業所第2ヤード(白山ヤード)を開設
- 2016年 4月 — 滋賀県愛荘町に滋賀ARCを開設
- 2017年 6月 — 石川県川北町に金沢営業所第3ヤード(川北ヤード)を開設
- 2020年 9月 — 富山営業所機材センター拡張

- 役員 / 代表取締役会長 篠崎 隆
- 代表取締役社長 中嶋 健博
- 専務取締役 大田 英生
- 常務取締役 近藤 孝市
- 常務取締役 吉田 弘明
- 取締役 永井 勝彦
- 取締役 吉田 誠

- 建設許可番号 / 国土交通大臣許可(般-4)第28592号
- 許可業種 / とび・土木工事業
- 経年仮設機材管理 / 本社第46号、富山第75号、福井第95号、
基準適用指定工場 能登第166号、敦賀第602号
- 加入団体 / 社団法人仮設工業会、財団法人軽仮設リース業協会、
全国仮設安全事業協同組合
- 従業員数 / 従業員数/130名
請負整備員/120名
(令和6年4月現在)

- 設立年月日 / 昭和47年8月12日
- 資本金 / 2,000万円
- 決算期 / 3月31日
- 取引銀行 / 北國銀行 松任支店 / 商工中金 金沢支店
北陸銀行 松任支店 / 福井銀行 松任支店
金沢信用金庫 松任南支店

営業所機材センター

[本社・金沢営業所機材センター]
〒924-0854 石川県白山市出合島町616番地
TEL 076-277-2201 FAX 076-277-2120

■白山ヤード機材センター ■川北ヤード機材センター
〒924-0821 石川県白山市木津町1125 〒923-1271 石川県能美郡川北町子島51番36
TEL 076-214-6658 FAX076-274-0539 TEL 076-277-7520 FAX076-277-7521

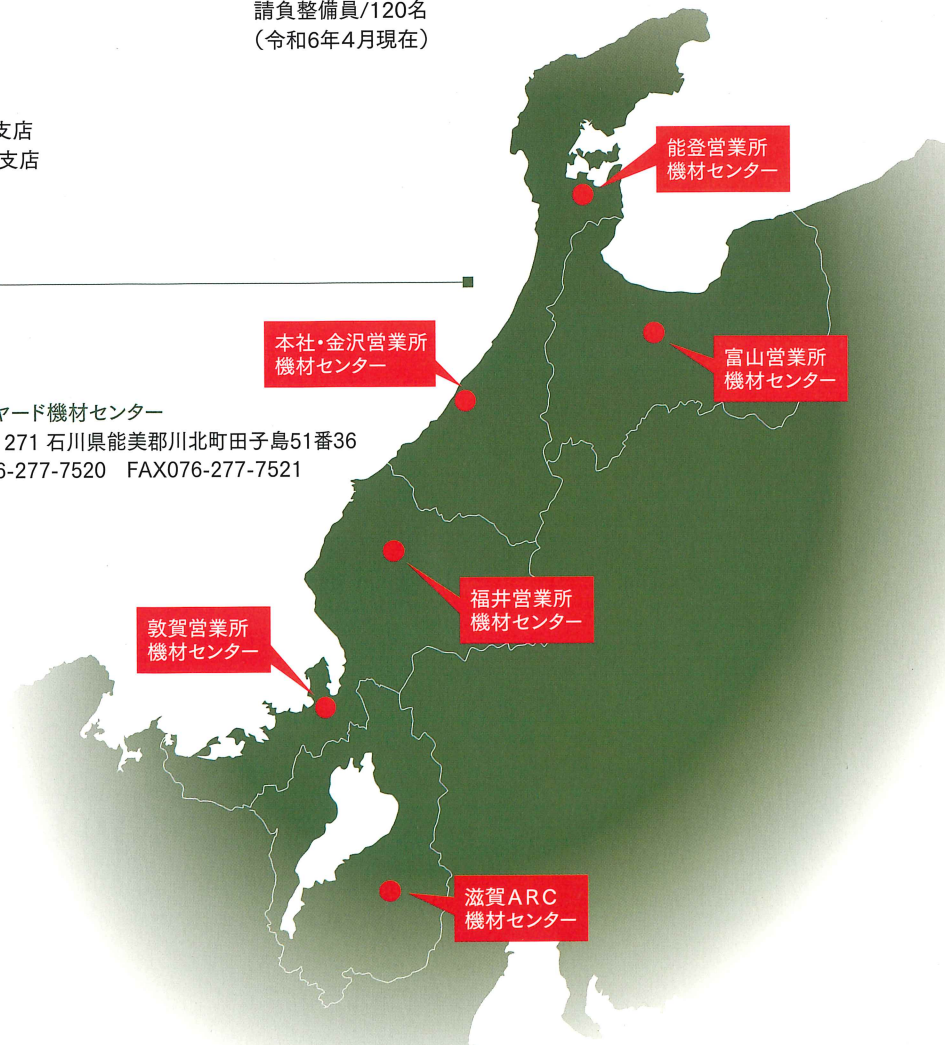
[能登営業所機材センター]
〒926-0833 石川県七尾市旭町い部32番地
TEL 0767-57-2451 FAX 0767-57-2395

[富山営業所機材センター]
〒939-2745 富山県富山市婦中町広田2100
TEL 076-465-4000 FAX 076-466-2163

[福井営業所機材センター]
〒910-2171 福井県福井市荒木町36字2
TEL 0776-41-3722 FAX 0776-41-3767

[敦賀営業所機材センター]
〒914-0146 福井県敦賀市金山44号上神ノ木1番-1
TEL 0770-21-0311 FAX 0770-21-0310

[滋賀ARC機材センター]
〒529-1204 滋賀県愛知郡愛荘町蚊野外480-1
TEL 0749-37-8110 FAX 0749-37-2350



わたしたちは、
建設現場の
縁の下の力持ち。



 **北国リース株式会社**

〒924-0854 石川県白山市出合島町616番地
TEL 076-277-2201 FAX 076-277-2120



北国リース 